

開館40周年記念企画展第4弾

Makino Katsuji and Shimotori Yukihiko:
The Various Faces of the Western Painting Artists

牧野克次と



霜鳥之彦

—洋画家の多彩な顔—

2022.2.21(月) — 4.23(土)

京都工芸繊維大学美術工芸資料館

京都工芸繊維大学
美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES



京都・大学ミュージアム連携
University Museum Association of Kyoto

休館日：日曜・祝日、2月25日(金)、26日(土)、3月12日(土)

開館時間：10：00～17：00(入館は16：30まで)

入館料：一般200円、大学生150円、高校生以下無料

*京都・大学ミュージアム連携所属大学の学生・院生は学生証の提示により無料
*身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳または被爆者健康手帳をお持ちの方及び付添の方1名は無料(入館の際は、手帳の提示をお願いします)

企画・主催：京都工芸繊維大学美術工芸資料館

牧野克次と霜鳥之彦 — 洋画家の多彩な顔 —

Makino Katsuji and Shimotori Yukihiko: The Various Faces of the Western Painting Artists

京都工芸繊維大学の前身校のひとつ京都高等工芸学校は、明治35年(1902)に設立されました。色染科、図案科、機織科という三つの学科で構成されており、染織・陶芸など京都の伝統工芸が近代化するにあたり、機械、化学さらにはあたらしい図案(デザイン)という側面でのバックアップが期待されていました。

その図案科では、ヨーロッパのあたらしいデザイン思潮を積極的に取り込む教育がおこなわれていました。そして、当時の図案科での教育で重視されたのが絵画教育でした。デザインとは、きちんとした絵画制作のうえにつくられるという方針だったからです。初代校長である中澤岩太が視察先のパリで出会った洋画家の浅井忠に教授就任を要請したのが、そのなよりの証です。

そして、浅井忠の下で助教授になったのが、大阪出身の洋画家である牧野克次で、講師には浅井の従兄弟でもある、やはり洋画家の都鳥英喜が任じられました。

牧野は、浅井忠が京都に来る直前に結成された関西美術会の中心的メンバーのひとりでした。浅井や都鳥が京都に来てからの交流の

様子は、洋画家を中心に多くの作家や学者が集まった親睦会である二十日会の記録からも伺うことができます。

絵画制作を重視する教育体制であったため、図案科の学生のなかにも画家を志す人がいました。そのなかのひとりが一期生の霜鳥正三郎(之彦)です。霜鳥は、のちに京都工芸繊維大学で教鞭をとることになります。そして、牧野と霜鳥のふたりは、1906年にアメリカへと旅立ちます。

京都工芸繊維大学美術工芸資料館では、牧野・霜鳥両家のご関係者様から段階的に貴重な作品・資料類のご寄贈をいただきました。それぞれ、膨大な数に上りますが、今回の展覧会では、その一端をご紹介しますことで、洋画家であるふたりのアメリカでの仕事や多彩な業績、本学とのかかわりを示してみたいと思います。

最後になりますが、関係者の皆さまにはあらためて感謝の意を表したいと思います。なお、2022年は京都高等工芸学校が開校して120年、また、2021年度は美術工芸資料館が開館して40周年になり、本展覧会も開館40周年記念企画の一環として開催するものです。



《松楓殿本館 松楓の間》撮影年不詳
牧野克次《写生 ざくろ》1889
霜鳥之彦《柱装飾のデッサン》1903
霜鳥之彦《沖縄の踊り子 習作》1976-77?



お問い合わせ

京都工芸繊維大学美術工芸資料館
〒606-8585 京都市左京区松ヶ崎橋上町
TEL 075-724-7924 <https://www.museum.kit.ac.jp/>

アクセス

- 京都市営地下鉄烏丸線「松ヶ崎」駅下車、徒歩約8分(「松ヶ崎」駅の出口1から右(東)へ約400m、4つ目の信号を右(南)へ約180m)
- 京都バス「高野泉町」下車、徒歩約10分(橋を渡り川沿いに左へ約200m、コインパーキングの角を右へ約200m)
- 叡山電車「修学院」駅下車、西へ徒歩約15分



当館の感染症予防対策の取組み

- お客様対応をおこなうスタッフはマスクを着用し、検温による健康チェック及び手指の消毒をおこなっております。
- 受付には、飛沫感染防止用つい立てを設置しております。
- 館内入口と一部展示室の窓を常時開放し、可能な限りの換気に努めております。
- 多くのお客様が手を触れる箇所の定期的な消毒を実施しております。

ご来館の皆様へのお願い

- 次に該当する方は来館をお控えください。
 - ・発熱、せき、くしゃみ、臭覚・味覚異常など風邪の症状がある方や、体調のすぐれない方
 - ・過去2週間以内に新型コロナウイルス感染症または感染の疑いがある方と濃厚接触が疑われる方
 - ・過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国への訪問歴がある方。
- マスクの持参・着用をお願いいたします。マスクを着用されていない方は、ご入館をお断りいたします。
- 来館時に職員による検温を実施いたします。
- 37.5度以上の熱があるお客様は、ご入館をお断りいたします。
- 団体でのご来館はお控えください。混雑状況に応じて、入館をお待ちいただく場合がございます。
- 設置している消毒用アルコールで、手指の消毒をお願いいたします。
- ご入館の際に、氏名・連絡先等の記入をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。